

Town Topics

～まちのわだい～



笑顔でグランプリ受賞を報告する秀岳館雅太鼓部員

青森県で行われた第29回全国高校総合文化祭郷土芸能の部で、最優秀賞の文部科学大臣奨励賞に輝いた秀岳館高校雅太鼓部が、8月3日、市役所を表敬訪問しました。

同部の全国大会出場は、2年連続3度目。大会に出場した高校のほとんどはプロの指導を受けていますが、秀岳館は前田部長を中心に作曲したオリジナル「まつり妙見」を元に、主に部員の考えを生かしたアレンジで挑戦。毎日4時間にも及んだ練習の成果もあり、創部15周年という節目の年に、初の入賞でグランプリに輝きました。

日本一になった瞬間の感想を、女子キャプテンの田口加緒瑠さんは「鳴りやまない拍手の嵐に感動した」と語り、男子キャプテンの木村雄一さんは「太鼓を叩き終わった後の爽快感がたまらなかった。日本一は一つの通過点なので、更なる上を目指したい」と語りました。

8月27・28日に東京公演、9月1日に八代市厚生会館で記念公演が行われ、今後は海外公演なども予定されています。

全国高校総合文化祭で最優秀賞 秀岳館高校雅太鼓部

川を汚さないで！

水無川・川の健康診断

7月24日、市内の小学生23人が水無川で、「川の健康診断」(水質調査)を行いました。この行事は、「くまもと・みんなの川と海づくり県民運動」の一環として県下一斉に行われた水質調査で、参加した児童は、夏休みも始まったばかりとあって元気いっぱいでした。

調査は、上流の妙見町はたるの里公園から開始され、児童は真剣な表情で作業に取り組んでいましたが、中流から下流にかけて悪臭や濁り、弱った魚などで川の表情は一変し、児童の表情も曇りがちになりました。

そんな児童の表情に「次世代のためにがんばる会」代表の松浦さんは、「子どもたちに川が急激に汚れていく様子を見てもらいたかった」と語り、児童にも川を綺麗にしたいという気持ちが芽生えたようでした。



手分けして水質調査に取り組む児童

消防士の仕事を知らう

八代広域少年消防クラブ合同連携訓練

8月10日、球磨川河川緑地で、八代広域少年消防クラブ合同連携訓練がありました。これは、子どもたちに早いうちから消防・防災について関心をもってもらおうと、今年5月1日に発足した八代広域少年消防クラブと熊本県防災航空隊、八代広域消防本部救急隊による合同訓練で、約80人が参加しました。

防災消防ヘリコプター「ひばり」の性能説明や救急搬送訓練があり、参加者からは「初めて近くでヘリコプターを見た。かっこよかった」「消防士の仕事分かり、勉強になった」などの感想が聞かれました。



ヘリコプターについての説明を聞く八代広域少年消防クラブ員

まずは予選突破！ 全国小学生陸上競技交流大会に出場決定

7月22日、松高小学校5年生の福本玲奈さんが、日清食品カップ第21回全国小学生陸上競技交流大会(国立競技場で8月末に開催)への出場決定の報告に市役所を訪れました。この大会は全国の小学5、6年生を対象に、陸上競技と生徒間交流を目的として毎年開催されています。八代市からは福本さん、ただ一人が出場します。



福本さんは、今年の4月から80メートル障害を始め、持ち前の負けず嫌いな性格と人一倍の努力で、今回の出場を掴みました。福本さんに目標を尋ねると「全国大会に出場できてうれしい。まずは、13秒台を出して予選を突破したい」と意気込んでいました。

音楽で地域を元気に！ ハーモニーフェスタ2005 in Summer

7月31日、ハーモニーフェスタがやつしるハーモニーホールで開催されました。これは、八代市の活性化と青少年の健全育成を目的として、6年前から行われているものです。県内外からダンスのパフォーマンス大会に10組、アマチュアバンドの音楽祭に10組が出場し、ステージは熱気に包まれていました。



する出演者
オリジナルの曲を披露

幻想的な光の中で ピースロウソクやっちる版

7月31日、ピースロウソクやっちる版がやつしるハーモニーホールで開催されました。これは、「命と平和と環境」について考える機会を設けるために、夜に1時間電気を消して、ロウソクの明かりで過ごそうというもので、今回で3回目になります。



手作りのロウソクを見つめる
子どもたち



バランスとんぼ作りに挑戦する子どもたち

でんじろう先生につづけ 夏休みのたのしい科学チャレンジ

遊びの中から科学を学ぼうと夏休み「たのしい科学チャレンジ教室」が、8月5・6日に八代市立図書館本館で行われ、期間中、215人の子どもたちが参加しました。これは、夏休みの自由研究の相談を兼ねて、市内小学校理科部会の先生や八代高専の協力により開催されたものです。

夏休みの自由研究の相談にきた児童は「悩んでいた自由研究のテーマが決まってほっとした」と笑顔で応え、科学体験コーナーやチャレンジ教室で、バランスとんぼ作りや紙ねんどの昆虫作りを、友達と一緒に楽しんでいました。

100歳おめでとうございます 竹見光生さん、松本嗣雄さん

7月20日、竹見光生さん(古閑上町)が100歳の誕生日を迎えました。長生きの秘訣は？との問いには、「よく眠り、円満に毎日過ごし、小さなことは気にしない」とハキハキした声で答え、家族や近所の人々の祝福に笑顔がこぼれていました。



8月15日、松本嗣雄さん(奈良木町)が100歳の誕生日を迎えました。家族に怒ったことがないという松本さんは、家族の人気者で、「かわいいじいちゃん、もっと長生きしてね」とお祝いの言葉をかけられると、うれしそうに笑顔で応えていました。

